

新年

27年



曾於市長
五位塚
剛



新年明けましておめでとうございませう。

市民の皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から市政発展のため温かい御支援・御協力を賜り心より感謝申し上げます。

市長に就任し早1年と5カ月が経過しました。胡摩地区フラワーパーク事業につきましては、若者の雇用の場所として現在企業誘致のため準備中です。敬老祝金は、75歳以上すべての方々に3千円づつ支給し、その内1千円を市内商店街振興のためチューリップ券にしました。そして、曾於市の人口増施策の一つとして、保育園・幼稚園等の保育料を1人当たり平均1万2千円に引き下げて、差額支援を始めました。さらに、高校3年生相当時までの医療費無料化を決定し子育て支援を具体的に開始いたしました。

曾於市は畜産を中心とする農業のまちです。農業が大きく前進しないと曾於市の発展はあり得ません。市議会の同意を得ながら、曾於市思いやりふるさと寄附金（ふるさと納税）をいただいた方々へのお礼として、特産品の贈呈を昨年9月から開始しました。大好評であり、すで

に1億5千万円の寄附申込みがありました。特に鹿児島黒牛の肉セット・黒豚のしゃぶしゃぶ肉などや、ナンチクを中心とするハム・ソーセージなどは製造が追いつかないほどの大反響です。昨年11月からは財部のお米を「きらきら米」として特産品の贈呈に追加いたしました。引き続き曾於市の特産品の販売およびPRに力を入れ農業活性化を目指したいと思っております。

今、畜産をはじめとする若い人の新規就農者が増えてきております。財部地区から曾於北部畑かんの水利用も始まりました。利益率の良い農作物を関係機関と一緒に確実に推進し、農家の皆さまの収益向上を目指したいと考えます。

曾於市の高齢化率も36%を超えました。今後は生涯現役を目指していただき、健康で元気な市民づくりを推進したいと思っております。

小さな子どもからお年寄りまで、元気な声が聞こえる市政を目指し、本年も全力をあげて、市民の皆さんと一緒に頑張ってください。

結びに今年一年が市民の皆さまにとって良い年でありますように祈念しまして、新年のごあいさついたします。

賀 謹 平成



曾於市議会 議長

谷口 義則



新年明けましておめでとう
ございます。

市民の皆さまには、健やかに
新春をお迎えのことと心より
お慶び申し上げます。

また、平素より市議会に対
し、温かいご支援とご協力を
いただきまして厚くお礼申し
上げます。

昨年を振り返りますと、議
会では地方分権時代にふさわ
しい議会運営や、より開かれ
た議会の確立、議会の活性化
を目的に4月より会派制を導
入し、それぞれの会派ごとに
調査研究を重ね、一年間取り
組んでまいりました。

さて本市においては、4月
に市・内外より貴重な浄財を
賜り、待望の山中先生の生家
がリニューアルされ、将来を
担う若者の勉学の場・交流の
場として山中貞則顕彰館が
オープンいたしました。

6月下旬には、仙台市で開
催されたアームレスリングア
ジア大会で、財部町出身の仮
屋隆広さんがみごと優勝され
ました。

また、県消防操法大会にお
いて大隅南分団が小型ポンプ
の部で優勝し、11月8日東京
臨海広域防災公園で行われた
全国大会で輝かしい成績を収
めました。

そのような中、地方におい
てはまだまだ厳しい行財政運
営が続きますが、これから私
ども議会の果たす役割が一層
重要性を担ってくると感じて
おります。

議会といたしましても、曾
於市発展はもとより、市民生
活の安定、福祉向上を目的に
適正な予算執行がなされてい
るか、議会の使命である本市
の具体的施策の最終決定と、
市民の立場に立った監視につ
いて真剣に取り組んでまいり
ます。

結びに、市民の皆さまにと
りまして、本年が輝かしい一
年となりますことを心よりご
祈念申し上げ新年のごあいさ
つといたします。